

令和3年度青森市指定管理者選定評価委員会 会議概要
(「指定管理者候補者選定」に係る審査)

1 開催日時 令和3年12月24日(金) 15:30～16:30

2 開催場所 青森市中央市民センター 3階 大会議室

3 対象施設 青森市合浦ダイサービスセンター

4 出席者

(1) 選定評価委員会

委員長	舘山 公(企画部次長)
副委員長	佐藤 秀彦(総務部次長)
委員	竹内 紀人(青森中央学院大学教授)
委員	工藤 哲也(税務部次長)
委員	佐々木 浩文(都市整備部次長)
委員	大久保 綾子(教育委員会事務局教育次長)

(2) 施設所管課(介護保険課)

課長	横内 英雄
主幹	今 裕之
主査	木村 諭

(3) 制度所管課(財政課)

主幹	宮崎 恭次
主査	盛 将秀
主査	吉田 敏和

5 案件 指定管理者候補者の選定について

6 審査結果

(1) 指定管理者候補者

- ・名称 一般社団法人慈恵会
- ・住所 青森市大字安田字近野145番13号
- ・代表者 理事長 丹野 智宙

(2) 指定期間

令和4年4月1日からの5年間

(3) 選定理由

- ・応募資格を満たしていること。
- ・「応募団体について」を除いた点数（98.16点）が最低得点（77点）以上を獲得していること。

7 主な質疑内容

【地域や関係団体との連携】

(委員)

地域や関係団体との連携の中で、「地域包括支援センターや地域団体又は自ら主催する地域イベントを通じ」と記載があるが、具体的な内容について教えてほしい。

(応募団体)

例えば、介護訓練のほか、地域に保育園もあることから地域の方に当施設に来てもらうようなイベントを考えている。地域の方と顔なじみになることが第1に必要なだと思っていることから、朝の挨拶等を通じて信頼関係を構築し、イベントを開催していきたいと考えている。

【地元雇用への配慮】

(委員)

昨今の雇用確保が難しい状況の中で、率直に雇用の状況をどのように捉えているか、安定的に人員を確保していくことについて、どのような強みがあるのか教えてほしい。

(応募団体)

昨今の雇用確保が難しい状況は理解している。地元教育機関と連携しており、生徒が仕事内容を理解しやすい動画を作成し提供している。

当法人では、人員確保のため、様々な業務改善の見直しを法人グループ全体で取り組んでいるとともに、事業又は職種に応じて評価をしている。

(委員)

介護職員が不足している状況なのか。

(応募団体)

法人グループ内の事業所の一部は不足しているが、異動などで調整している。

【職員等の配置計画】

(委員)

利用者の状況に応じて対応は変わると思うが、どのように人員を活用するか教えてほしい。

(応募団体)

利用者の状況に応じて必要なサービスができる専門職を配置し、対応していきたいと考えている。

【青森市合浦デイサービスセンター実施事業の実施計画】

(委員)

科学的介護推進連携体制の記載があり、介護報酬の加算の対象となっていると思うが、この加算部分については、今回の事業計画、収支計画の中に含まれているか。

(応募団体)

今回の提案内容に含まれていない。